

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

キッズボンド安八

調査期間：令和5年1月5日～令和5年1月31日 回答職員数：8名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2	児童数や遊びの種類など状況によって室内の使い方を変えて対応しているが、ボール遊びをする際は手狭に感じている。
	2	職員の配置数は適切であるか	8		適切である。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2	障害特性により必要な専用の椅子を用意して対応している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8		毎日の清掃を全室で行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8		毎日、ミーティングを実施しており職員 全員から意見を聞いている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	保護者へ評価表を配布しているほか、保護者とメールや電話で密に連絡を取っておりニーズに応えた業務改善を行っている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1	ホームページに公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8		市町の福祉課や相談支援専門員の意見を取り入れている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		定期的に研修会を実施している。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8		相談支援専門員と連携をとり、十分な時間を費やして支援計画書を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8		キッズボンドグループで標準テンプレートがあり、それを使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8		「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」の三項目の目標を個別支援計画に定め、それに基づいた支援をしている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	1	支援計画に沿った支援を行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8		担当者が原案を考え、ミーティング等で話し合っていて決定している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		常時職員間で意見を出し合っていて検討している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8		個々の子どもの状況等を考え、活動できるよう児童発達支援計画書を作成している。
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		受け入れ前に打ち合わせをし、その日の留意点を書き出して情報共有している。	

	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8		当日あるいは翌日に振り返りを行い、不在の職員にも出勤時に伝えるようにしている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		日々の記録は必須とし、対応方法を検討し、試行、改善を図っている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8		定期的にモニタリングを行い、見直し等を行っている。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		サービス担当者会議があるときは児発管が参加し、情報共有をしている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1	相談支援事業所等と連絡を取り合っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	-	-	該当児童なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	-	-	該当児童なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	3	関係機関と連携を取りながら情報共有、相互理解に努めていきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	4	関係機関と連携を取りながら情報共有、相互理解に努めていきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	7	公認心理士や理学療法士から助言を受けている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		8	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		8	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	定期的に保護者との面談や日々の連絡を通じ、レスパイトケアを実施しているがまだ十分ではない。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7	1	日々の連絡や定期的な面談を通じて随時支援を行っているが、プログラムの検討と機会の設け方がこれからの課題であるととらえている。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		契約時に説明を行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		保護者に支援計画について説明を行い、同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		定期的に面談を行っているが、それ以外にも相談があれば、対応している。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7	今後の課題として改善していく。

	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		苦情があった場合、担当指導員が管理者・児発管に報告し、保護者と面談するなど速やか且つ適切な対応をとっている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8		毎月の通信発行、配布を行っている。行事予定も毎月配布している。連絡体制は、LINEを活用している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8		書類は鍵付書庫で厳重に保管、HP上の写真には保護者の同意を得た上、モザイクをかけている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		声かけの工夫、携帯ホワイトボードの利用など日々試行し見直しをしている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	5	今後の課題ととらえている。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	月1回命を守る訓練を行っている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1	避難訓練は想定・目標を変えて月1回実施。地域避難場所も確認済。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1	家族へのヒアリングはなされているが、医師からの指示書に関しては、早急な対応を行う。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3	事業所内だけでなく、グループ全体で共有している。すべての職員への周知が必要。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		外部研修、事業所内研修等に参加して、振り返り等している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8		身体拘束について児童、保護者とも説明を行い了解を得ており、運営規定に記載している。